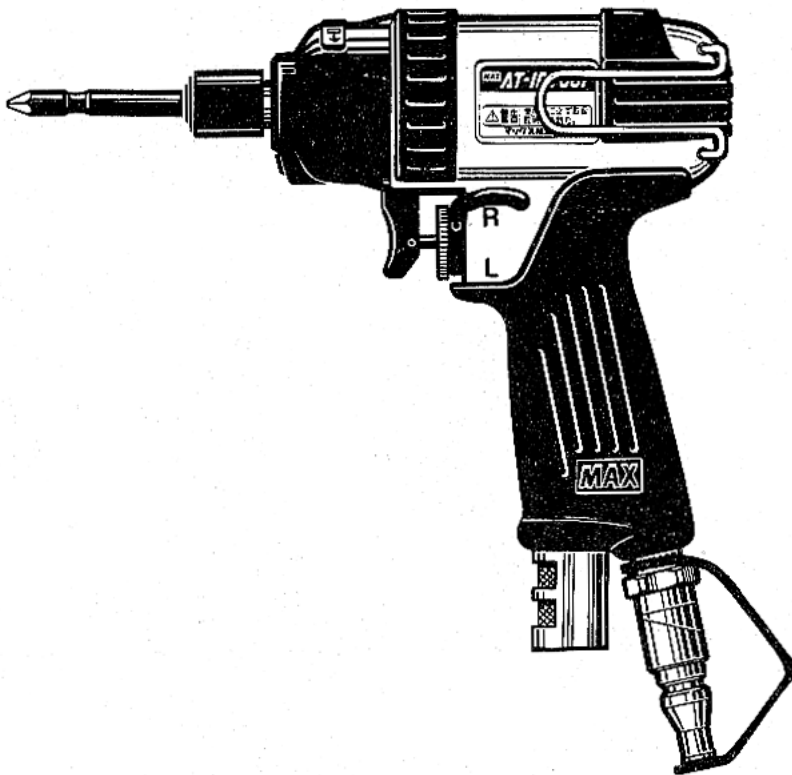


# マックスエアインパクトドライバ AT-ID700P

## 取扱説明書



### ⚠ 警告

- 使用前に必ず取扱説明書を読む。
- 使用の際は、作業者およびまわりの人も必ず保護メガネを着用する。
- ねじ・ボルトを締める時以外は絶対にトリガに指をかけない。
- 回転部を絶対に人体に向けない。
- 移動する時、使用しない時、調整・修理・ビット交換の時は必ずエアホースをはずす。
- フック使用の時は、必ずエアホースをはずす。
- エアコンプレッサ以外の動力源は絶対に使用しない。
- 揮発性可燃物のそばで絶対に使用しない。
- 異常を感じたら絶対に使用しない。

- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

**MAX**®

このたびは、マックスエアインパクトドライバAT-ID700Pをお買い上げいただきましてありがとうございます。本機の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

⚠ **警告**：この表示は、取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

⚠ **注意**：この表示は取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

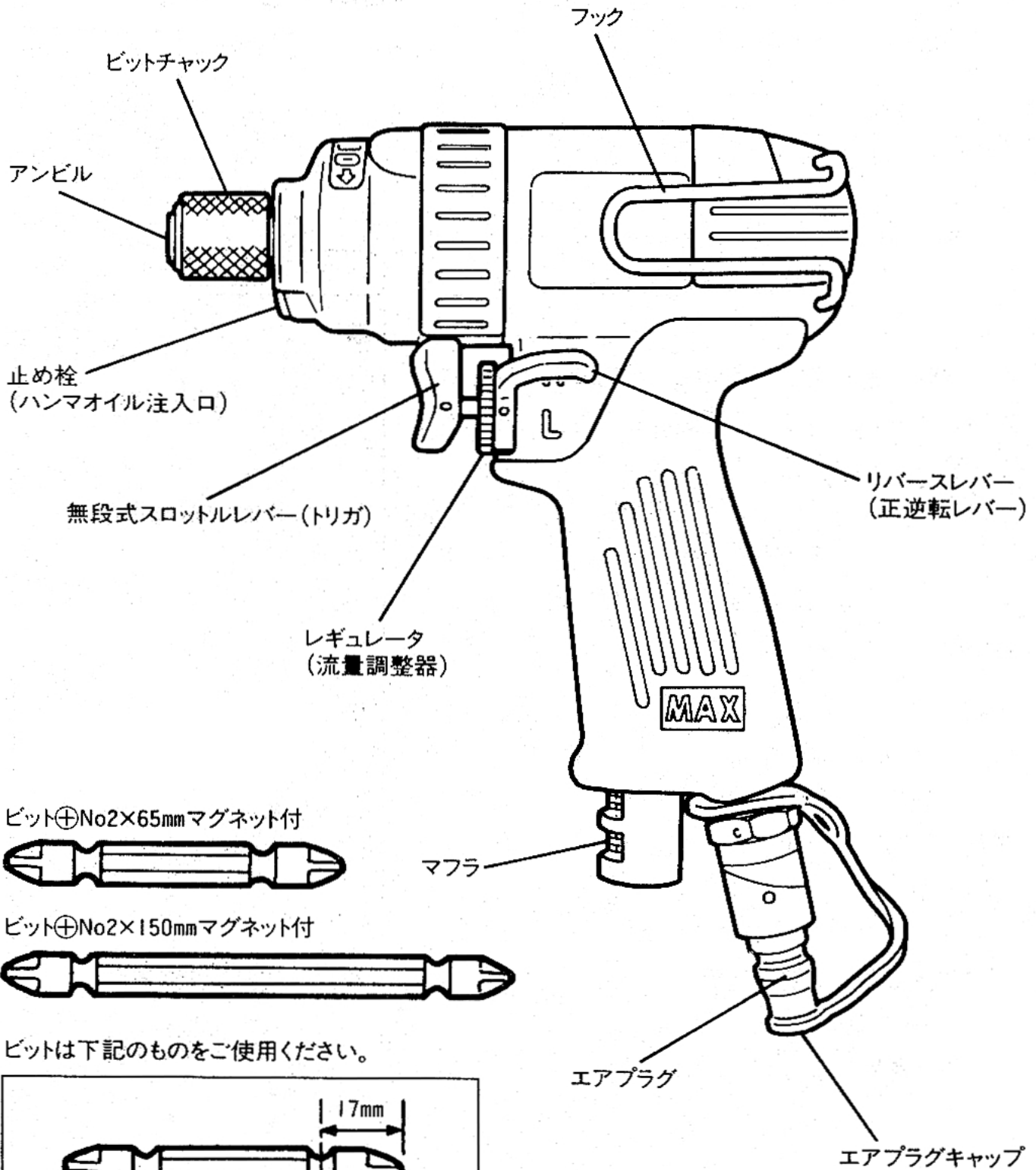
また、取扱いを誤った場合には、エアドライバ本来の性能を発揮しないばかりでなく本機の損傷につながる事が想定される場合を表しています。

## 目 次

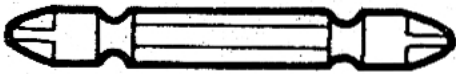
1. 各部の名称 .....	1
2. 安全作業のために .....	2
3. 仕様及び付属品 .....	9
4. 使用方法 .....	10
5. 配管についての注意 .....	15
6. エアホースの接続 .....	16
7. オイルの補充について .....	17
8. 性能を維持するために .....	19
9. 保証、アフターサービス、補修用性能部品について .....	21

全国販売拠点、サービス拠点一覧

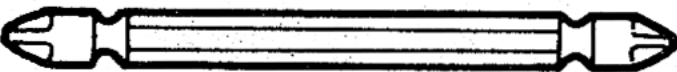
各部の名称



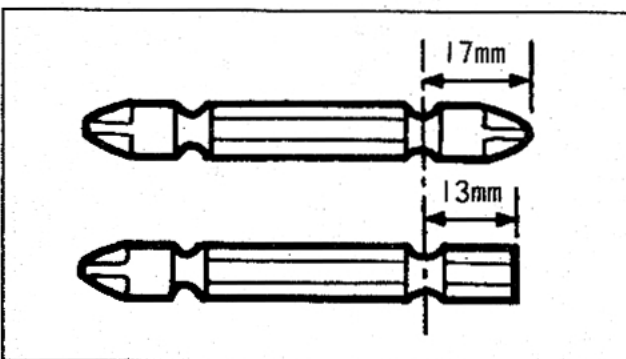
ビット⊕No2×65mmマグネット付



ビット⊕No2×150mmマグネット付



ビットは下記のものをご使用ください。



本機は木工用ねじ（長押ビス、万能ビス）などの締め付け、ゆるめ作業を目的としたエアドライバです。指定以外の用途、使用方法は重大な事故につながる恐れがあります。この取扱説明書の記載事項を厳守してください。作業関係者以外、特に子供は作業場所に近づけないでください。また、本機に触らせないでください。

### 作業前

- ①使用の際は、作業者およびまわりの人も必ず保護メガネを着用する。

作業をする時、ねじと木材により粉塵が舞い上がったり、万一締め損じたねじ等がはね返り、眼に入ると失明する恐れがあります。作業する本人はもとよりまわりの人も必ず保護メガネを着用してください。

※保護メガネは別売品で販売しております。

お買い求めの販売店又はマックスサービス㈱へお申しつけください。

- ②防塵マスクを着用する。

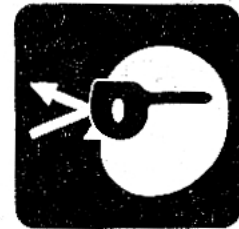
作業をすると、ねじと木材により粉塵が舞い上がります。その汚れた空気から鼻・咽喉・気管・肺を守るため防塵マスクを着用してください。

- ③作業環境に応じた防具を着用する。

作業環境に応じて、防音保護具・保安帽・安全靴等の防具を着用してください。

### ⚠ 警告

①



②



③



## ④エアホース接続前に必ず点検する。

エアホースを接続する前に下記の点検を必ず行ってください。

1. 機械本体のボルトの締め付けが緩んでいたり、抜けていないか。
2. 各部部品が外れていたり、傷んでいないか。
3. ビット先端が割れたり、減っていないか。

長期間使用しますと各部品が消耗してきます。また、不完全なまま使うと、事故や破損の原因となります。異常のある場合は、お買い求めの販売店又はマックスサービス㈱へ点検・修理に出してください。

## ⑤エアコンプレッサ以外の動力源は絶対に使用しない。

本機はエアコンプレッサによる圧縮空気を動力源とする工具です。圧縮空気以外の高圧ガス（例：酸素、アセチレン等）を使うと異常燃焼をおこし爆発の危険を伴いますので、エアコンプレッサ以外は絶対に使用しないでください。

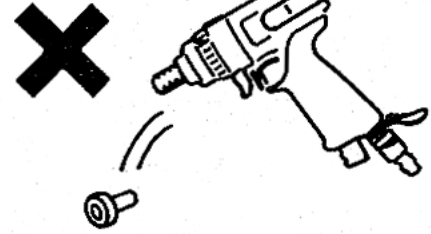
## ⑥エアホース接続の時には必ず厳守する。

エアホースを接続するときは誤って作動させないように下記のことを必ず守ってください。

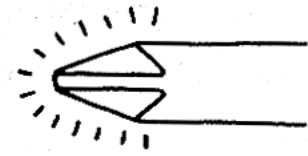
1. スロットルレバー（トリガ）に指をかけない。
2. 回転部（ビットチャック、ビット）を人体に向けない。

## 警告

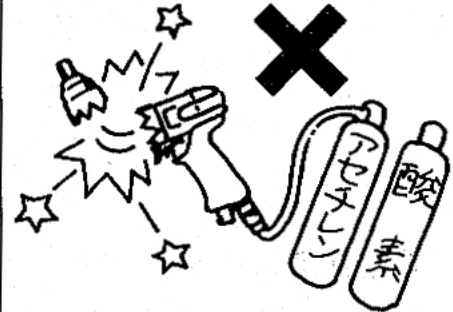
④-1,2



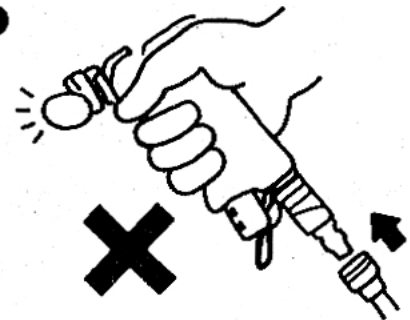
④-3



⑤



⑥



## ⑦エアホース接続時には必ず確認する。

使用前にはエアホースを本機に接続し下記の確認を必ず行ってください。

1. エアホースを接続しただけで作動音がしないか。
2. エアもれや異常音がしないか。

エアホースを接続しただけで作動したり、エアもれや異常音がする場合は故障しています。そのまま使うと事故の原因となりますので、絶対に使用しないでください。異常のある場合はお買い求めの販売店又はマックスサービス㈱に点検・修理に出してください。

## ⑧正しい服装で作業する。

回転部に巻き込まれないよう、袖口の開いたものや手袋・ネクタイ・ネックレスなどは着用しないでください。

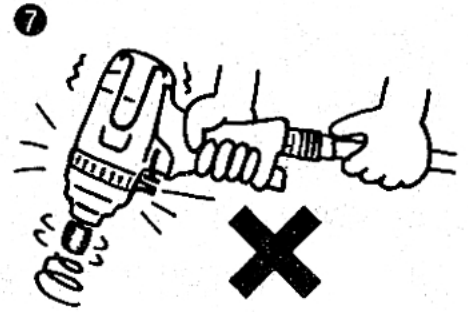
## ⑨安全な作業環境を保つ。

散らかった作業場所、作業台は事故の元です。常に整理整頓をし、また十分に明るくしてください。

## ⑩高所作業では、下に十分に注意する。

高所作業では、下に人がいないか十分に注意してください。

## ⚠ 警告



## 作業中

## ①使用空気圧を必ず守る。

本機の使用空気圧範囲は5~8kgf/cm<sup>2</sup> (0.49~0.78 MPa)です。対象物によりその範囲内で調整し使用してください。8kgf/cm<sup>2</sup> (0.78MPa)を超えた圧力で使用すると本機の寿命を早めたり損傷によって危険を生じる恐れがあります。

## ②回転部を絶対に人体に向けない。

回転部を人に当て、誤って作動した場合には思いがけない事故につながります。また、回転部付近に手足等を近づけての作業は危険ですから教えてください。

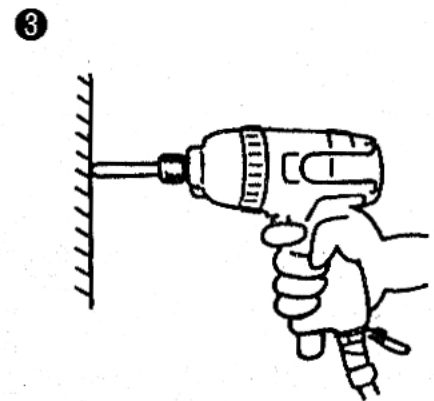
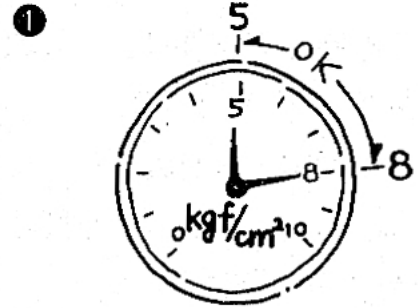
## ③ねじを確実に対象物に当てる。

ねじを確実に対象物にあてないと、滑って思わぬ方向へねじが押し出されたりして大変危険です。また、ねじが確実に締め込まれずに保持力低下やねじ頭のキズ、ビットの摩耗の原因となりますのでご注意ください。

## ④回転部には絶対に手を近づけない。

回転部に手を触れますと、はさまれたり巻き込まれたりして怪我をすることがありますので絶対に手を近づけないでください。

## ⚠ 警告



- ⑤作業時以外には、絶対にスロットルレバー(トリガ)に指をかけない。

本機を持って移動する時やねじ締め作業をしていない時は、スロットルレバー(トリガ)から指をはなし、エアホースをはずしてください。誤ってスロットルレバー(トリガ)を引き、作動(回転)すると事故の原因になります。

- ⑥作業中断時は必ずエアホースをはずす。

作業中のビット交換及び調整のときは誤って本機が作動(回転)すると危険ですから、必ずエアホースをはずしてください。

- ⑦フック使用の時は必ずエアホースをはずす。

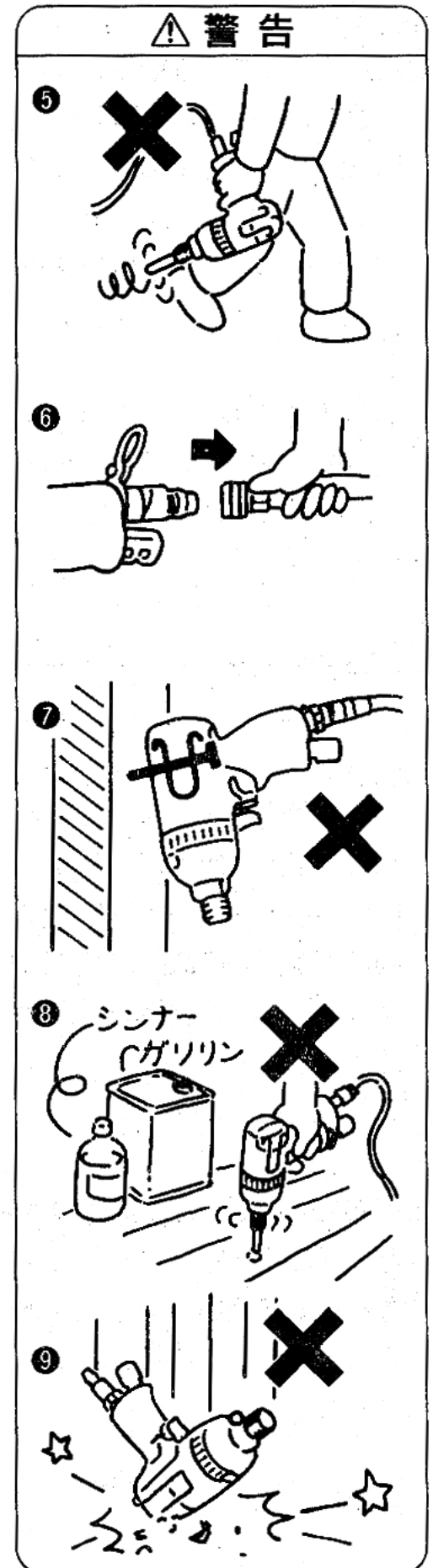
フック使用の時は必ずエアホースをはずしてください。

- ⑧揮発性可燃物のそばで絶対に使用しない。

本機やエアコンプレッサを揮発性可燃物(例:シンナー、ガソリン等)のそばで使うと引火や、空気といっしょに吸入圧縮され、爆発の危険を伴いますので、揮発性可燃物のそばでは絶対に使用しないでください。

- ⑨大切に扱う。

落としたりぶつけたりすると故障の原因となります。



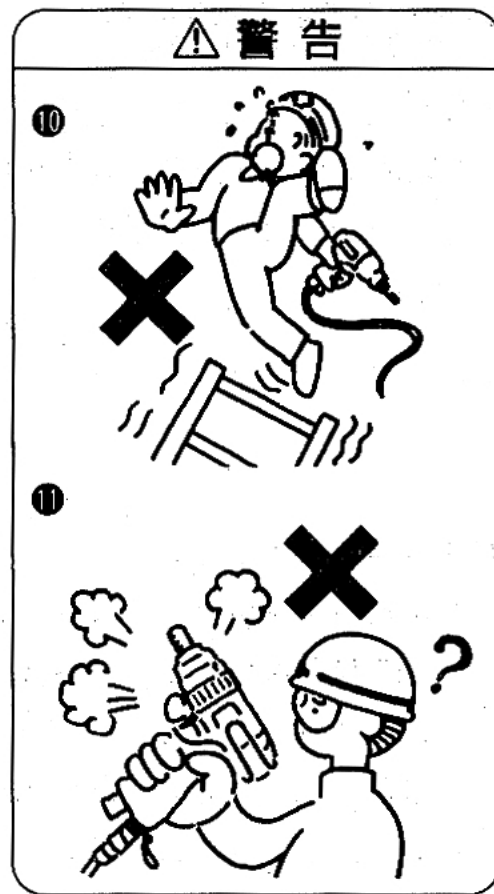


⑩ しっかりした足場を確保する。

無理な姿勢での作業は事故のもとです。しっかりした足場を確保して作業を行ってください。

⑪ 異常を感じたら絶対に使用しない。

作業中に本機の調子が悪かったり、異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。異常のある場合はお買い求めの販売店又はマックスサービス㈱に点検・修理に出してください。



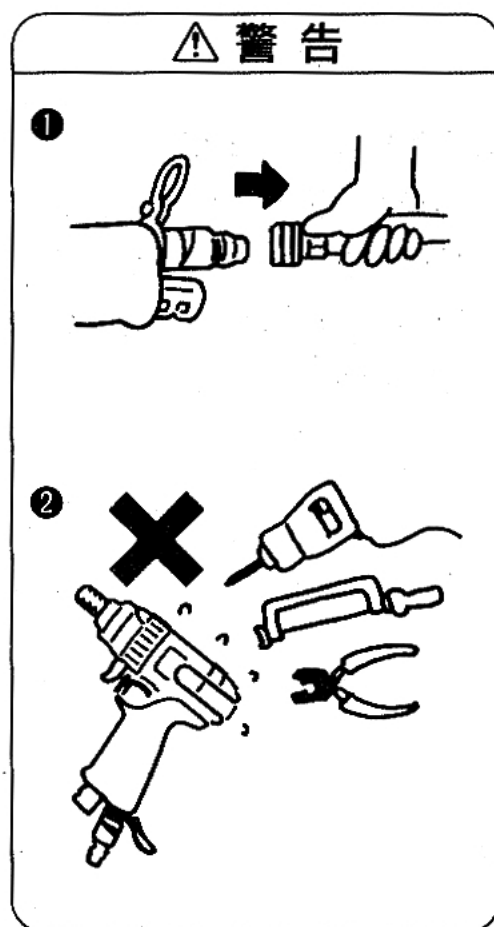
## 作業後

① 作業終了時には必ずエアホースをはずす。

作業終了時には、必ずエアホースをはずしてください。

② 本機を絶対に改造しない。

本機を改造すると、本来の性能が発揮できないばかりでなく安全性が損なわれますので、絶対に行わないでください。



## 屋外作業について

## ① 足場の安全性を十分に確認する。

足場を使つての高所作業の場合、作業中に落ちることのないように充分足場の安全性を確認してください。

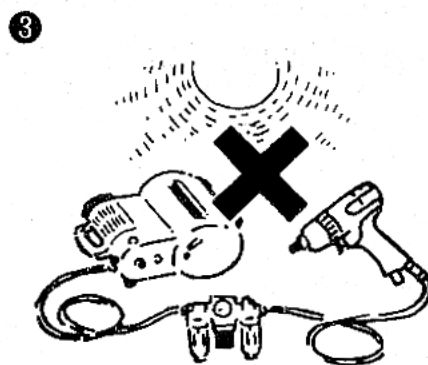
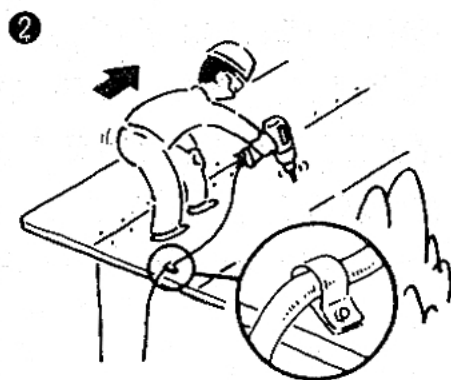
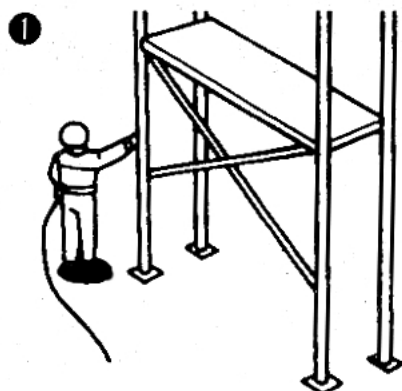
## ② エアホースの確保。

高所作業の場合、エアホースは作業場所の近くに必ず固定箇所を作ってください。これは不用意にホースが引っぱられたり、引っかかったりしたときの危険を防ぐためです。また、ホースのたるみやねじれのないように注意してください。

## ③ 直射日光をさける。

本機やエアセット、エアコンプレッサは直射日光に長時間あてたまま放置しないでください。また、エアコンプレッサはできるだけ日陰に設置して使用してください。

## ⚠ 警告



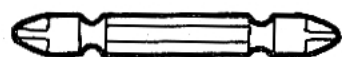
# 3

## 仕様及び付属品

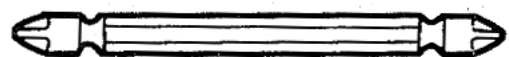
### <仕様>

商 品 名	マックスエアインパクトドライバ
商 品 記 号	AT-ID700P
寸 法	全長148mm
重 量	1.0kg
能 力 ね じ 径	木工用ねじφ3.5~6mm・木工用ボルトM5~M12
使用空気圧範囲	5~8kgf/cm <sup>2</sup> (0.49~0.78MPa)
無 負 荷 回 転 数	約7,500回転/毎分
負荷時空気消費量	300Nℓ/min
スピンドル中心より外径まで	23.5mm
ビット挿入寸法	6.35mm
使用ホース	内径8.5mm以上、長さ30m以内
使用コンプレッサ	1PS・0.75kW以上
使用オイル	ハンマオイル (マイティスーパー#32) モータオイル (マイティスーパー#10)

### <付属品>

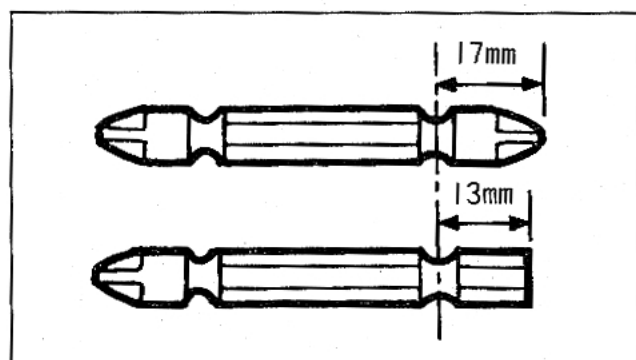


ビット⊕No2×65mmマグネット付

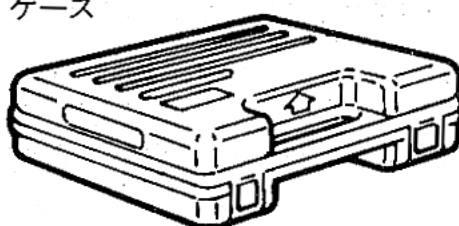


ビット⊕No2×150mmマグネット付

ビットは下記のものをご使用ください。



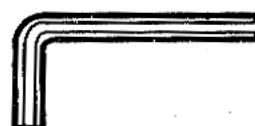
ケース



ハンマオイル



モータオイル



六角棒スパナ5/32

## 4 使用方法

使用前に、本機とエアコンプレッサを接続しないで使い方を覚えてください。

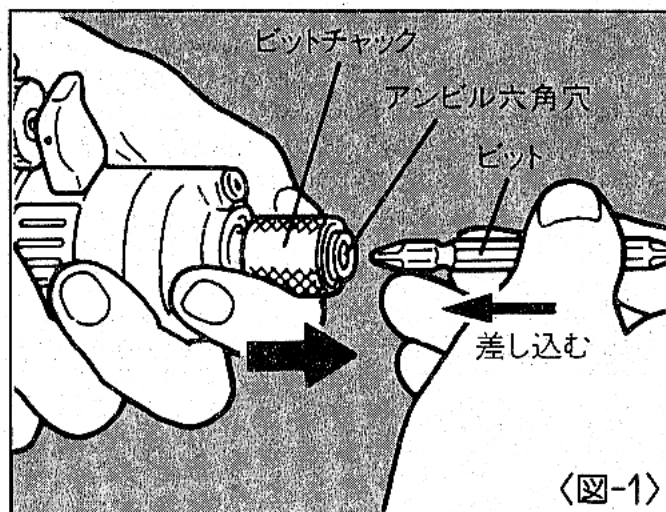
### 【ビットの取付け、取外し方】

#### ⚠ 警告

- ビットの取付け、取外しの際は、必ずエアホースをはずす。

#### 手順

ビットチャックを前方向にとまるまで押し、ビットをアンビル六角穴の止まるまで差し込んで、ビットチャックをはなします。  
〈図-1〉



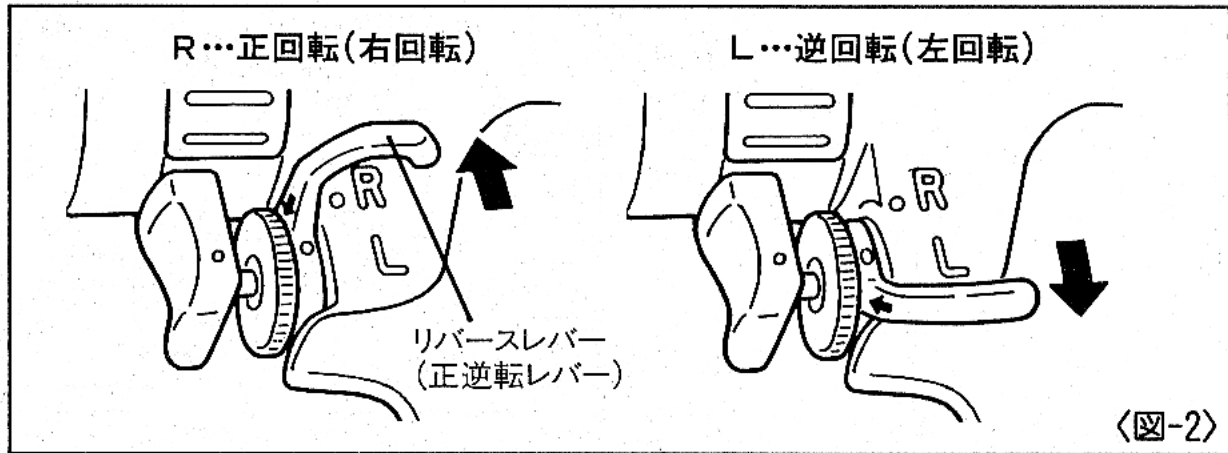
#### ⚠ 注意

- ビットの取付け後、ビットチャックが元の位置に戻らないときは、取付けが不確実です。ビットがアンビル六角穴の奥に突き当たるまで入れてください。

※ビットを取外す場合は、取付け方の逆の要領で行なってください。

## 【リバースレバー（正逆転レバー）の切替え方法】

リバースレバー（正逆転レバー）を「R」側にすると正回転（右回転）、「L」側にすると逆回転（左回転）します。 〈図-2〉



### ⚠ 注意

- 使用前に必ず回転方向を確認してください。又、正回転、逆回転の切替えは、回転が停止した状態で行なってください。回転中に切替えますと故障の原因になります。
- リバースレバー（正逆転レバー）はR側またはL側の位置にきちんと合わせてください。中間の位置では回りません。

※リバースレバー（正逆転レバー）は、左右どちらでも付け換えができます。組み換えをご要望の際は、お買い求めの販売店又はマックスサービス㈱にお申し付けください。

## 【スロットルレバー（トリガ）の操作方法】

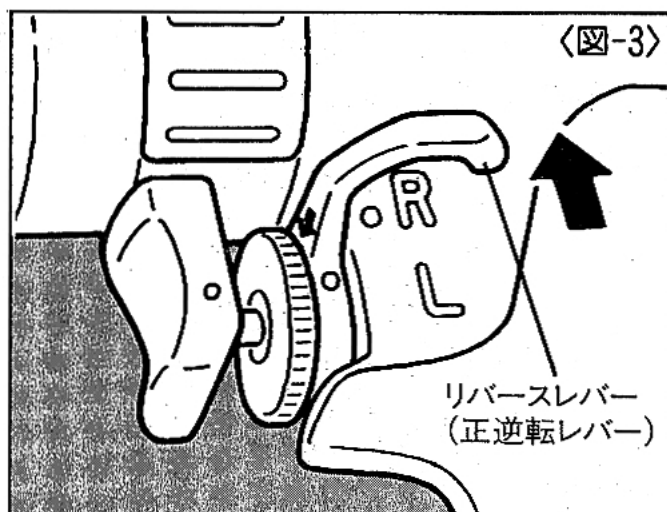
本機は無段変速になっており、スロットルレバー（トリガ）の引き加減で回転数を調整できます。

- スロットルレバー（トリガ）を少し引く…低速回転  
ねじの締めはじめやおわりなどの微調整に使用します。
- スロットルレバー（トリガ）をいっぱい引く…高速回転  
ねじの本締めなどに使用します。

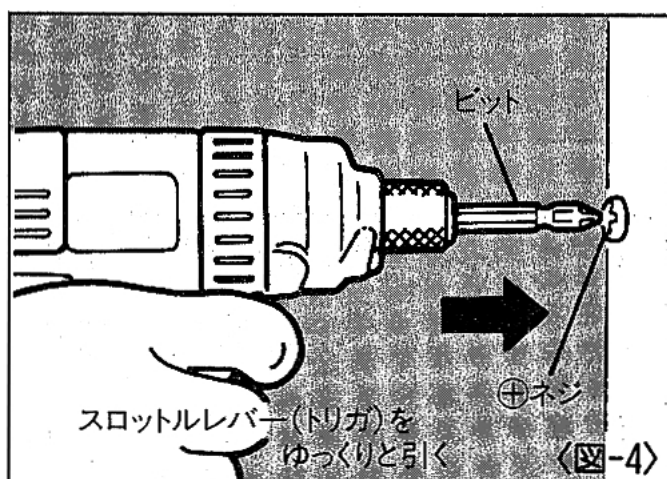
## 【ねじの締め方】

### 手順

- ① リバースレバー（正逆転レバー）を「R」側にして、正回転にします。 <図-3>



- ② ねじの頭にビット先端をあてがい、スロットルレバー（トリガ）を引いてねじ込みます。 <図-4>



### ⚠ 注意

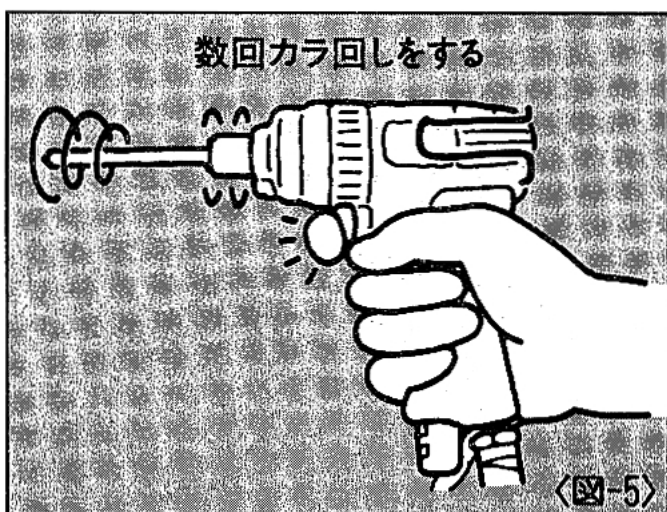
- スロットルレバー（トリガ）はゆっくり引き、徐々に回転数を上げるように操作してください。

### ⚠ 警告

- ねじに対してビットを垂直に当てる。 <図-4>  
ねじに対してビットが斜めですと、ねじに所定の締付力が伝わりません。又、ねじの十字穴を傷つけたり、ビット先端摩耗の原因となります。

### ⚠ 注意

- 本機はスロースタート機構を搭載していますが、スタート時にエア漏れし、回転しない場合があります。その時には、スロットルレバー（トリガ）をいっぱい引いて数回カラ回転をすると回転しやすくなります。



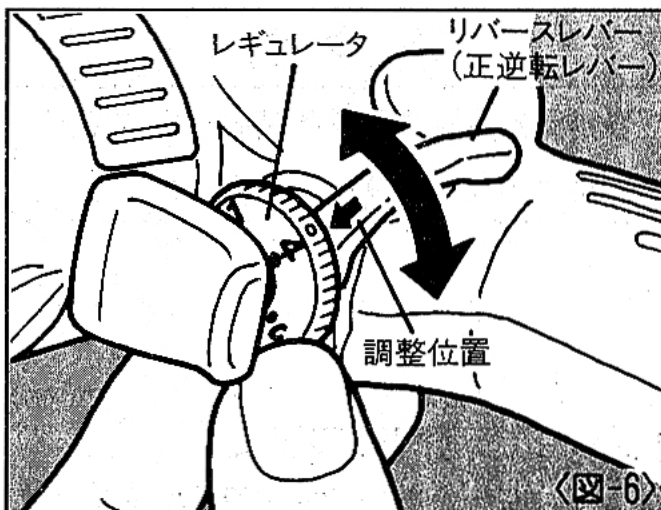
## 【レギュレータ(流量調整器)の操作方法】

レギュレータを回すことで、回転速度を4段階に調整できます。レギュレータを調整して、作業条件に合った回転速度でご使用ください。

### 手順

レギュレータを回し、目盛りをリバースレバー（正逆転レバー）の調整位置（矢印）に合わせてください。 〈図-6〉

※リバースレバー（正逆転レバー）をR↔Lに切替えても、レギュレータが一緒に動くため、回転速度は変化しません。

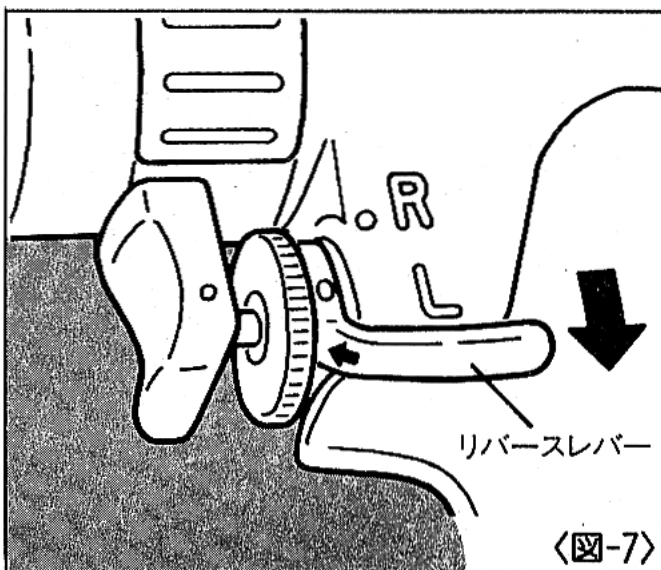


レギュレータの目盛り	作業（ねじ）の目安
4 高速	なげし、万能ビス長さ75～120mmなど
3	なげし、万能ビス長さ75mm以下など
2	小径ねじ 木ねじ 径3.5mm
1 低速	小ねじ M4など

## 【ねじの外し方】

### 手順

- ①リバースレバー（正逆転レバー）を「L」側にして逆回転にします。 〈図-7〉
- ②ねじの頭にビット先端をあてがい、スロットルレバー（トリガ）を引いてねじを外します。



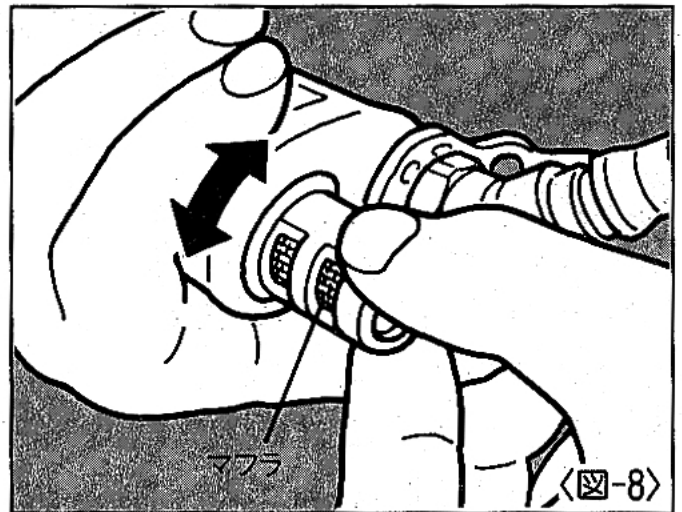
### 【排気方向の変え方】

マフラーを手で回すことにより、排気方向を360度の範囲で変えることができます。

〈図-8〉

#### ⚠ 警告

- 排気方向を調整する時は、必ずエアホースをはずす。



### 【フックの方向について】

フックは左右どちらでも付け換えができます。組み換えをご要望の際は、お買い求めの販売店又はマックスサービス㈱にお申し付けください。

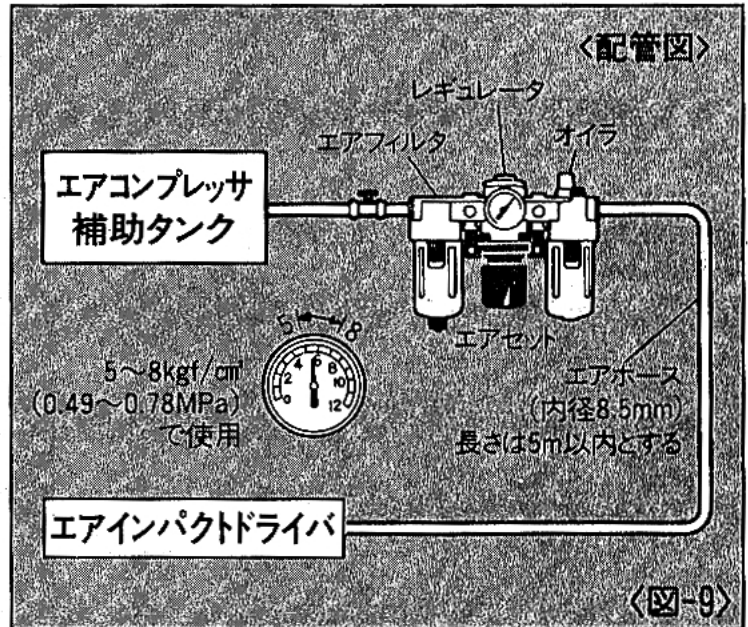


## 5 配管についての注意

### ⚠ 警告

- エアコンプレッサ以外の動力源は絶対に使用しない。

- ①動力源は必ずエアコンプレッサをお使いください。高圧ガス（例：酸素、アセチレン等）は絶対に使わないでください。
- ②エアセットはできるだけ本機1台に1セット取付けるようにしてください。
- ③エアホースは内径8.5mm以上、長さ30m以内で使用してください。  
エアセット使用時は、エアセットからエアインパクトドライバまでのエアホースを内径8.5mm以上、長さ5m以内で使用してください。 〈図-9〉



### ⚠ 注意

- スーパーネイル用と一般釘打機用の2種類の取出口のあるコンプレッサをご使用になる場合は、必ず一般釘打機用取出口に接続してください。
- エアコンプレッサは1 PS・0.75kW以上のものを使用してください。
- エアコンプレッサ1台に本機1台で使用してください。

## 6 エアホースの接続

### ⚠ 警告

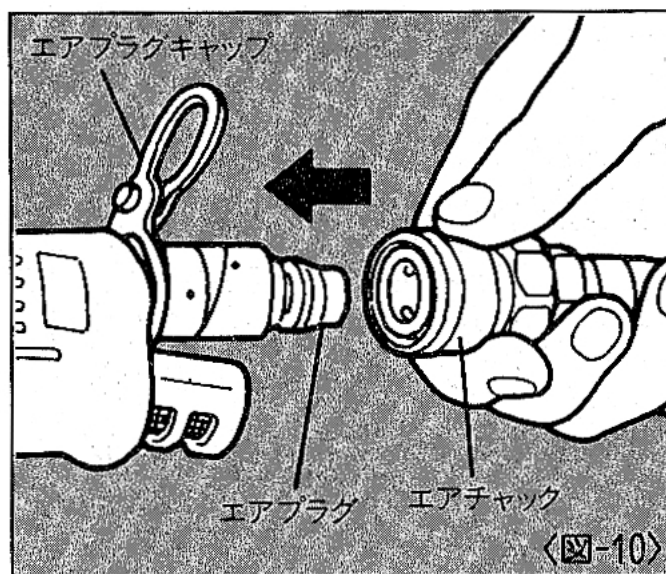
●エアホース接続の時は必ず厳守する。

エアホースを接続する時は誤って作動させないように下記のことを必ず守ってください。

1. スロットルレバー（トリガ）に指をかけない。
2. 回転部（ビットチャック、ビット）を人体に向けない。

### 手順

- ① エアプラグキャップを外します。
- ② エアプラグにエアホースのエアチャックを接続します。 <図-10>



# 7 オイルの補充について

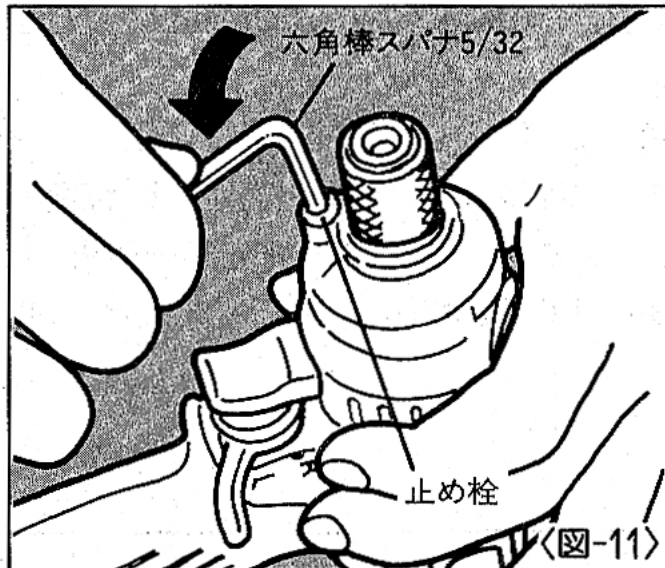
## 【ハンマオイルの注油方法】

本機はハンマ、アンピルの潤滑に従来のグリスに替わってハンマオイルを使用しています。

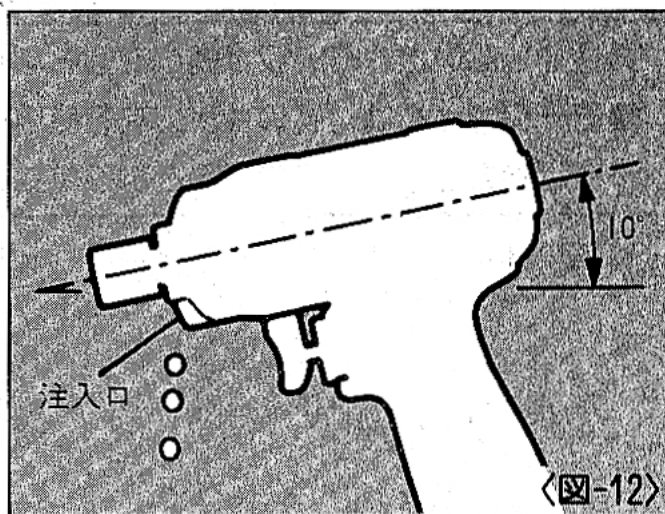
1ヶ月に1度、必ずハンマオイルの量を確認してください。

### 手順

① 付属の六角棒スパナで止め栓を取ってください。 〈図-11〉

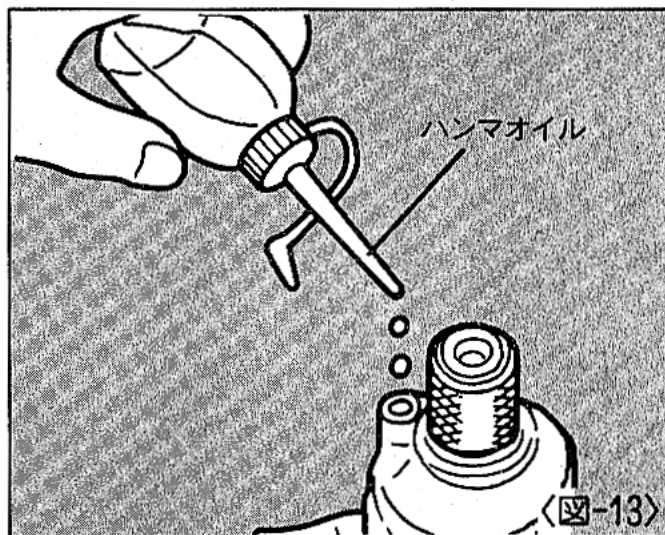


② 注入口を下側にして、本機を約10°程傾けてしばらく待ちます。 〈図-12〉



ハンマオイルが注入口からあふれ始めれば注油する必要はありません。あふれ出ない場合はハンマオイルを注油してください。 〈図-13〉

(ハンマオイル種類：マイティスーパー #32)



### ⚠ 注意

- ハンマオイルは、あまり入れすぎると抵抗となり、トルクがでなくなりますのでご注意ください。

③ 付属の六角棒スパナで止め栓を取りつけてください。

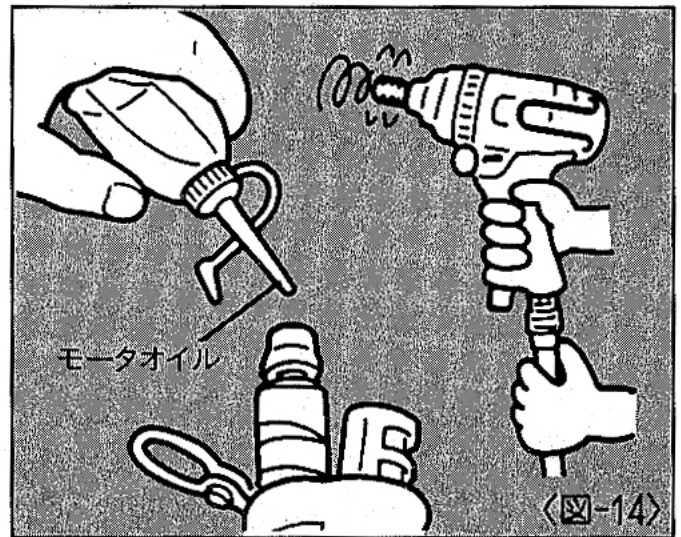
### ⚠ 警告

- ハンマオイルを注油する際は、必ずエアホースをはずす。

### 【モータオイルの注油方法】

使用前、使用後に付属のモータオイルをエアプラグの口より2～3滴注油してください。

特に使用後2～3滴注油しましたら、エアホースをつなぎ2～3回カラ回転（無負荷回転）させ、モータオイルをモータ内に循環させてください。 <図-14>



### ⚠ 注意

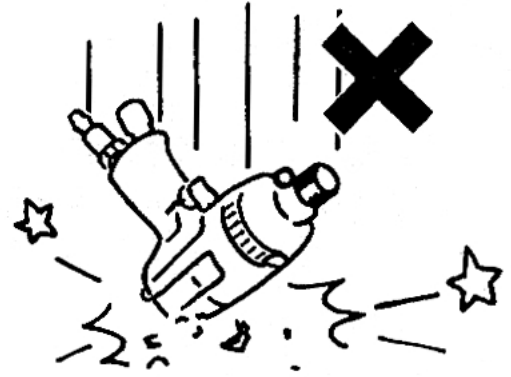
- 注油しないと、モータが錆びて回らなくなります。
- モータオイルは付属のオイルをご使用ください。付属以外のオイルを使用しますと、能力低下や故障の原因となります。

(モータオイル種類：マイティスーパー#10)

## 8 性能を維持するために

### ① 本機を大切に使う

落したり、ぶついたり、叩いたりしますと、変形、亀裂や破損を生じる場合があります。危険ですから絶対に落したり、ぶついたり、叩いたりしないでください。

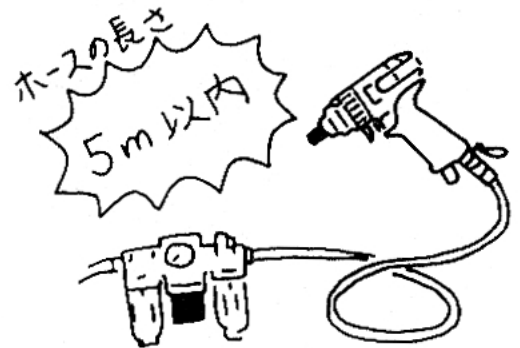


### ② 不必要な無負荷運転はさける

不必要な無負荷運転は、部品の摩耗を早め作業能率を低下させる原因となりますのでさけてください。

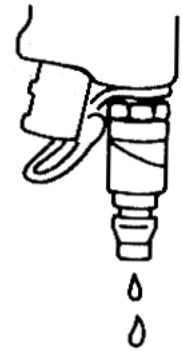
### ③ エアセットを使用する

エアセットを使わないとエアコンプレッサ内の水分やゴミが本機内に入り、錆や摩耗が発生して作動不良の原因になります。なお、エアセットから本機までのエアホースは長すぎると圧力低下となりますので5m以内にしてください。



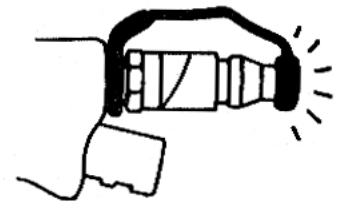
### ④ 本機の水抜きをする

作業終了時エアプラグを下に向け十分水抜きしてください。



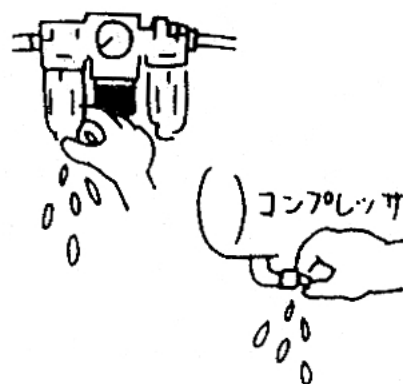
### ⑤ エアプラグキャップの使用方法

機械内部にゴミが入ると回らなくなります。本機には内部に極力ゴミが入らないようにエアプラグ部にフィルターを装着していますが、内部にゴミが入ると故障の原因となりますので、本機を使用しないときはエアプラグキャップを装着してください。また、エアホースのエアチャックをエアプラグに接続するときには、エアチャックとエアプラグのゴミをよく拭き取ってから接続してください。



⑥エアコンプレッサのタンク、補助タンク、エアセットのエアフィルタの水抜きをする

エアコンプレッサのタンク、補助タンク、エアセットのエアフィルタに水がたまると、エアモータ部へ水分が回り能力低下や故障、錆び発生の原因となりますので使用後は必ず水抜きをしてください。



⑦定期的に点検する

本機の性能を維持するために清掃、点検を定期的に行ってください。点検はお買い求めの販売店又はマックスサービス㈱にお申しつけください。

**【保証について】**

- 本機には保証書（梱包箱に添付）がついています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 本機の保証期間はご購入日より1年間です。

**【アフターサービスについて】**

- 本機の調子が悪いときは、使用を中止して、お買い求めの販売店又はマックスサービス㈱にご相談ください。
- 保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合に、ご要望により有償修理させていただきます。

**【補修用性能部品の最低保有期間】**

- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、本機の性能を維持するために必要な部品です。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。



本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8121代
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8118代
札幌店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141代
仙台店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121代
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL(052)935-8531代
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)444-2031代
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331代
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416代
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL(019)621-3541代
宇都宮営業所	〒321-0933	宇都宮市築瀬町2313	TEL(028)636-3012代
柏営業所	〒277-0871	柏市若柴297-12	TEL(0471)32-1500代
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町5-17-19	TEL(042)528-3051代
川崎営業所	〒213-0032	川崎市高津区久地597-1セブンエース久地1F	TEL(044)844-4700代
浜松営業所	〒433-8117	浜松市高丘東2-22-15	TEL(053)439-3300代
岐阜営業所	〒501-6016	羽島郡岐南町徳田4-274	TEL(058)276-6551代
泉南営業所	〒596-0825	岸和田市土生町2-30-39	TEL(0724)36-2211代
神戸営業所	〒658-0081	神戸市東灘区田中町3-3-3	TEL(078)412-6220代
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL(099)269-5347代
新潟マックス(株)	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL(0256)34-2112代
水戸マックス(株)	〒310-0043	水戸市松ヶ丘2-3-27	TEL(029)255-3761代
群馬マックス(株)	〒379-2215	佐波郡赤堀町大字今井543-2	TEL(0270)62-1123代
埼玉マックス(株)	〒331-0044	大宮市日進町3-421	TEL(048)651-5341代
千葉マックス(株)	〒284-0001	四街道市大日1870-1	TEL(043)422-7400代
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7-6	TEL(045)364-5661代
長野マックス(株)	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377代
長野営業所	〒381-2247	長野市青木島1-35-1	TEL(0262)85-6740代
静岡マックス(株)	〒422-8036	静岡市敷地1-3-26	TEL(054)237-6116代
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL(076)240-1871代
富山営業所	〒930-0827	富山市上飯野字樋向割10-8	TEL(0764)52-0182代
福井営業所	〒918-8237	福井市和田東2-1711	TEL(0776)27-3378代
京滋マックス(株)	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL(075)645-5061代
兵庫マックス(株)	〒673-0404	三木市大村109-1	TEL(0794)83-2121代
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田3-23-28	TEL(086)246-9516代
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599代
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1-4-25	TEL(0886)23-0286代
松山営業所	〒790-0951	松山市天山町28-1	TEL(089)913-0608代
マックスサービス(株)本社	〒330-0038	埼玉県大宮市宮原町2-99-5	TEL(048)667-6448代
マックスサービス(株)大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)446-0815代
マックスサービス(株)名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL(052)935-8210代
マックスサービス(株)福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)451-6430代
マックスサービス(株)広島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-5670代
マックスサービス(株)仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)237-0778代
マックスサービス(株)札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)231-6487代

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) 0120-22-8358  
月～金曜日 午前9時～午後6時

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。